



やまの

発行
山野交流館

山野町山野 3785

yamano-krk@

city.fukuyama.hiroshima.jp

ひまわりサロン

善行市民賞「団体賞」を受賞しました

村上カヨ記念基金による善行市民表彰が12月9日に、
県民文化センターで開催されました。

永年の活動として、高齢者を対象に、季節の行事や健康体操、歌、ものづくり等のサロンを定期的を開催していること、住民同士の交流促進や健康増進につながるなど地域福祉の向上に大いに貢献していることが評価されました。

次回は、2月1日(木)11時から
節分を楽しむ予定です。(1月はお休みです)

申込 不要

手しごと会(社会教育活動事業)

みんなで集まって、交流をしながら
手しごとを楽しむ会です。

☆日 時：1月17日(水)13:30~15:30

☆場 所：山野交流館 会議室

☆持参物：楽しむ手しごと(折り紙でも編み物でもなんでも)

交流館より

【休館のお知らせ】

2023年12月29日(金)~2024年1月3日(水)
今年もいろいろな事業にご参加いただきありがとうございました。
来年もよろしくお願ひします。

交流館職員一同

山野人権啓発推進協議会より

11月1日と2日に地域別住民学習会を行いました。

今回は、日常生活での気づきから見つける「おたがいさま」の生活について、グループでお話をしました。

- 年をひろっても、何かできる自分の役割があることは大切。
- 「おたがいさま」の関係は、日頃のあいさつや声掛けなどから始まる。ちょっとした立ち話でもいいから、散歩のときに声をかけるようにしている。野菜などのおすそ分けをする。
- 「おつきさん」ができなくなった。寂しい、なくしたくないな。
などの声がありました。

12月6日に北村剛志さん(福山市人権平和資料館 元副館長)を講師にお迎えして、講演会を行いました。

「人権」って、誰も仲間はすれにしないこと。山野はふるさと祭りなど、にぎやかな行事が盛んにおこなわれている。祭りができるのは、協力し合っている地域だからこそ。

高齢化の中であと10年したら、今地域で活躍している世代がごっそりと減る。その流れの中で、どうやって地域を盛り上げるのか今が踏ん張り時ではないだろうか?という元気の出るお話でした。

燃やせる粗大ゴミについて

12月11日が燃やせる粗大ごみと、蛍光灯・乾電池・ライター・ビデオテープ類の回収日でした。

粗大ごみは「燃やせる」もので、木製家具や布団など寝具類のことです。木製以外の座椅子は不燃(破碎)ごみです。

また、マッサージチェアは福山市で回収していません。

蛍光管以外の白熱球やLED電球は、不燃(破碎)ごみに出してください。

回収されずに残っている物があります。確認をお願いします。